

# 多摩永山中学校だより

編集・発行 校長 佐藤 信雄

<http://schit.net/tama/ihtamanagavama/>

## 「7つの習慣」とは何ですか？

校長 佐藤 信雄

本校が、学校経営のシンボリックな柱として「7つの習慣」を立ててから、今年で4年目となります。

7つの習慣とは、スティーブン・R・コヴィー博士によって想起された概念で、1996年に書籍として出版されました。著者自身の経験を思索によって練り上げ、成功哲学や人生哲学や自助努力といった人間の生活を広く取り扱っており、ジャンルとしてはビジネス書としてのほか、人文・思想、倫理・道徳、人生論・教訓、自己啓発などに分類されることもあります。それだけ広い読み方のできる著作となっています。

さて、コヴィー博士が提唱した7つの習慣とは、どんなものなのでしょう？ また、なぜ多摩永山中学校は、この考え方を大切にしてほしいと生徒に伝えているのでしょうか？

コヴィー博士は、長年の自分の経験と思索から、個人や集団（組織）が成功するためには大切なことを「習慣」として身につけ、日々実践していくことが大切だと考えるに至りました。その大切なことを広く世の中に伝え、だれもが幸福と成功を手にするようにとの願いから、7つの習慣にまとめたのです。

はじめに インサイド・アウト

まず自身が変わること。そののちに環境や他者が変わっていく。

第1の習慣「**主体的である**」 leader in me (リーダーインミー) 自分が自分のリーダーであれ。

- ・自身に、存在としての、また行動主体としての、「自己」を意識させる。
- ・やらされている感から、「自らで」への転換。
- ・自ら、自身の幸福を追求する態度を養う。

第2の習慣「**ゴールを思い浮かべることから始める**」

- ・最後のイメージ（ゴール）を想定し、それに近づき、実現するための方法を検討し、取り組みを始める。

第3の習慣「**最重要事項を優先させる**」

- ・取り組みに優先順位をつけ、ゴールへの到達のために最重要なものからまず取り組む。

第4の習慣「**Win-Win (双方の利益の関係) を考える**」

- ・自分も相手も、お互いにWin-Winとなる状態を想定し、合意形成を図る。

第5の習慣「**まず理解し、そして理解される**」

- ・まず傾聴等で相手理解に努め、その次に、自分を相手に理解してもらうよう努める。

第6の習慣「**シナジー (Synergy 相乗効果) を創り出す**」

- ・単に自分の意見を通す、相手の意見に折れるのではなく、相乗効果のある第三案を考える。

第7の習慣「**磨く**」

- ・人のもつ4つの資源(肉体、精神、知性、情緒)を維持、再新再生(更新)することに努める。

終わりに 再度のインサイド・アウト

- ・自己の完成はなく、変容に終わりはない。
- ・良いことは残し、悪いことは改めて、次に、次の世代に、つないでいく。

この7つの習慣の概念は、多摩市が推進するESDの考え方も含むものです。広義にとらえれば、人類全体の今後の発展と幸福に、個人としてとらえれば個々の人々がそれぞれ幸福に暮らすために、大切にしたい考えと行動ばかりです。

これらを、学校生活の様々な場面で身につけようと意識し、行動し始めれば、自分が変わり、集団が変わり、世界が変わって毎日も変わる、その果てにやってくる新しい今=未来もよいように変わる、という期待を込めて、多摩永山中学校ではこの7つの習慣を導入しています。さあ、一緒に始めていきましょう。

## 第2の習慣「ゴールから考える」 道徳授業地区公開講座

9月27日(水)に道徳授業地区公開講座を開催いたしました。4校時に体育館にて講演会をもち、5校時の道徳の授業の後に講師の先生と保護者の方も交えた意見交換会をもちました。

今年は講師として、本校のLeader in me (リーダーインミー 「7つの習慣」の中で提唱されている、自己リーダーシップ、主体性のことです)をご支援くださっている、燦ホールディングス株式会社、株式会社公益社の代表取締役社長、播島聰(はりしま さとし)様をお招きしました。今回は、本校の経営方針にも掲げられている「7つの習慣」のうちの第2の習慣「終わりを思い描いてから始める」をテーマにご講演をいただきました。「どのようなゴールを迎えたいか、そこを考えてから物事に取り組み始めよう。今までの毎日の選択の積み重ねが今の自分を作っている、自分のこれからの道は自分で決めていかなければならない。」といった内容を、ご自分の体験やご家族のエピソードも交えて、真摯にお話してくださいました。「自分も中学生の頃は音楽に夢中で、人生のゴールなど考えもしていませんでしたが…」と笑いながら、「しかし中学生の今、ゴールから考えることの大切さを学ぶことは、必ず意味があります！」とおっしゃってくださいました。

この講演を受けて、5校時には各教室にて、自分がどのようなことを大切に生きていきたいか、どんな人のようになりたいか、自分の良い所は何か、などを話し合いました。教室を回って生徒の様子をご覧になっていた播島先生も、「生徒の皆さんは、しっかりと受け止めてくれましたね。嬉しいです。」とおっしゃっていました。

生徒の皆さん。みんなで、幸せになりたいですね。一緒に考え、取り組んでいきましょう！

そして意見交換会においてになられた保護者の皆様、ご多用の中お越しいただき、ありがとうございました！



いつもながら真剣に聞く生徒の皆さん



みんなの様子に、播島様も嬉しそうです



よく考えながらペンを走らせませす

## 第27回永光祭(合唱の部)

10月17日(火)、パルテノン多摩にて第27回永光祭(合唱の部)がパルテノン多摩大ホールにて開催されました。新型コロナウイルスの影響から脱し、久しぶりのフル開催となりました。当日は保護者の方が大勢おいでくださり、生徒の皆さんの歌声をじっくりと鑑賞しながら、心からの応援をしてくださいました。

コンクールとしての結果は次のようになりましたが、生徒の皆さんの今の心境はいかがでしょう？「最優秀賞をとろうと考えて取組んでいたから、悔しい」と言う人は、第2の習慣「ゴールから考える」を実践していたのですね。「練習の過程で、意見の違いや衝突もあったけれど、みんながよい合唱だったと言えるようにしたかったの頑張った」と言う人は、第4の習慣「Win-Winを考える」を追究していたのですね。

結果はそれぞれですが、生徒の皆さんそれぞれが、納得のいく過程であり、結果であればよかったですと思います。実行委員、指揮者、伴奏者、各係の生徒の皆さん、歌ったすべての皆さん、歌声をありがとうございました。

**最優秀賞 1年3組 2年1組 3年2組**



少しずつ仲間が集まってきます



1年生の円陣。感動的です



アナウンス係も先生も緊張しています



校歌を全校生徒で斉唱



響き渡る素敵な伴奏



指揮に合わせて歌いあげます



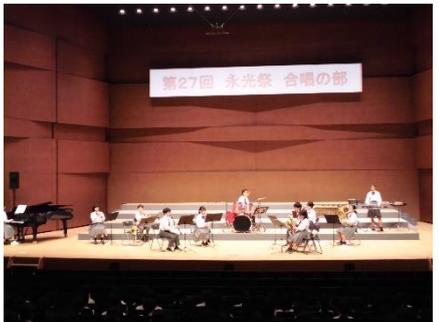
1-3「COSMOS」の熱唱



2-1「地球の鼓動」頑張りました



名曲「手紙」を歌う 3-2



素敵な吹奏楽部の演奏です



楽しい進行で客席を盛り上げます



結果発表では歓声があがります

## 多摩市と学校からのお知らせ

敬称略

### 歯と口の健康啓発標語コンクール

中学生の部 最優秀賞 川上 凜 (2年) 「磨こうよ 心と体 プラスで歯」

作品は、ポスターコンクールの入選作とともに、10月12日(木)～19日(木)の間、多摩市役所1階ロビーにて展示されました。おめでとうございます!

### 薬物乱用防止ポスターコンクール

- |       |             |              |
|-------|-------------|--------------|
| 《佳作》  | 大藺 漣 (2年)   | バルア ティナ (2年) |
| 《特別賞》 | 市成 千春 (2年)  | 川合 遥斗 (2年)   |
|       | 十河 花凜 (2年)  | 明田 悠弥 (2年)   |
|       | 平 小湖 (2年)   | 田中 梨沙 (2年)   |
|       | 古市 律子 (2年)  | 百瀬 菜那 (2年)   |
|       | 綿谷 明日陽 (2年) |              |



(公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

作品は、以下に展示されます。ぜひお立ち寄りいただき、ご覧ください。

- ① つむぎ館まつり 多摩市立健康センター2階 11月3日(金)、4日(土)
  - ② 京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター 7階連絡ブリッジ 11月21日(火)～28日(火)
- このほか、「たま広報」11月5日号、多摩市公式ホームページに掲載されます。

## 図書館へ行こう！ 『長靴をはいた猫』

10月20日（金）の昼休み、学校図書館にて、紙芝居『長靴をはいた猫』が上演され、多くの生徒の皆さんが楽しみました。今回の演者は、恵泉女学園大学平和紙芝居研究会KPKAの顧問でいらっしゃる岩佐玲子先生でした。岩佐先生は多摩市の教育委員でいらっしゃいます。お話に託された教訓や、民間伝承をもとにペーロがまとめ、グリム兄弟に引き継がれていく作品の歴史も解説していただきました。ありがとうございました。



岩佐先生の巧みな上演に引き込まれます

## 躍進する部活動 それ行け！たまなが中生！

敬称略

### ○家庭科部+有志 稲刈り in 小田良農園 10月8日（日）

初めて鎌を使う生徒もいたのですが、みんなすぐに慣れ、上手に稲を刈り取っていました。その後は稲を干すために、稲束を縛ってはぎ掛けをしましたが、これがなかなかの難しさでした。稲わらを使って束ねるのですが、ゆるいと稲が抜けて落ちてしまい、しっかり結ばなくてはなりません。しかし、みんなやり遂げました。

種もみを撒いてから、収穫してお米として届くまでに、88もの手間がかかると言われますが、そのうちの大切な2つ「稲刈りとはぎ掛け」に取り組んだ皆さんでした。皆さん、ありがとうございました。



2班に分かれて稲刈り開始



ケガをしないよう、落ち着いて



なかなか難しいぞ、稲束縛り

### ○女子バレーボール部 おめでとう！ 第67回東京都中学校バレーボール新人大会出場決定

#### ブロック新人大会 兼 都新人大会予選

【1日目：10月1日（日）、稲城市立稲城第四中学校会場】

○ 多摩永山中 対 稲城市立稲城第四中（2-0）<25-8、25-15>

【2日目：10月8日（日）、多摩永山中会場】

○ 多摩永山中 対 町田市立真光寺中（2-0）<25-9、25-3>

○ 多摩永山中 対 稲城市立稲城第五中（2-0）<25-6、25-10>

【3日目：10月15日（日）、多摩永山中会場】

○ 多摩永山中 対 八王子市立石川中（2-0）<25-8、25-5>

○ 多摩永山中 対 町田市立町田第三中（2-0）<25-9、25-2>

● 多摩永山中 対 八王子市立由木中（1-2）<19-25、25-20、16-25>

【4日目：10月22日（日）、町田市立堺中学校会場】

○ 多摩永山中 対 町田市立町田第一中（2-0）<25-11、25-9>

○ 多摩永山中 対 町田市立堺中（2-0）<25-12、25-14>

○ 多摩永山中 対 町田市立小山中（2-0）<25-19、25-11>

#### 日南地区フレンドシップバレーボール大会 9月17日（日）

準優勝

優秀選手賞 領毛 蒼佳（2年）

### ○ソフトテニス部 10月22日（日）

多摩市民体育大会ソフトテニス競技中学生大会（個人戦）

男子 準優勝 林 怜央（2年）・鈴木 碧大（2年）ペア

第3位入賞 鏑木 海斗（2年）・林 輝音（2年）ペア

女子 優勝 齊藤 遥（2年）・齊藤 空（2年）ペア

準優勝 田中 桃音（2年）・百瀬 栞那（2年）



賞状を手にしてみんな、ニッコリ